

②日航機、海保機と衝突炎上 乗客乗員は脱出、海保側 5 人死亡

2 日午後 5 時 47 分ごろ、東京都大田区の羽田空港 C 滑走路で、札幌発羽田行き日航 516 便エアバス A350(乗客 367 人、乗員 12 人)が着陸した際、海上保安庁の航空機ボンバルディア DHC8—300(乗員 6 人)と衝突し、炎上した。日航機の乗客乗員 379 人はいずれも脱出し、命に別条はない。海保機の乗員男性 5 人が死亡した。能登半島地震の対応で新潟航空基地へ支援物資を搬送する途中だった。



③江田島市大柿町の山林火災、発生 4 日目の 16 日朝も火は消えず

15 日までの焼失面積は 242 ヘクタール



海上自衛隊第 1 術科学校（旧海軍兵学校）

④台湾総統選 民進党・頼清徳氏が当選 立法院は過半数維持できず

2024年1月14日 19時06分 台湾



2020	2024
宋楚瑜 余湘 608,590 (4.26%)	柯文哲 吳欣盈* 3,690,466 (26.46%)
韓国瑜 張善政 5,522,119 (38.61%)	頼清徳 蕭美琴 5,586,019 (40.05%)
蔡英文 頼清徳 8,170,231 (57.13%)	侯友宜 趙少康 4,671,021 (33.49%)



①中国政府「民進党 民意を代表できない」

- ・頼清徳氏の得票率が40%
- ・立法院の選挙で民進党が過半数を維持できなかった

②米 ブリンケン国務長官 頼氏に祝意／バイデン大統領「台湾の独立を支持しない」



③上川外務大臣 頼氏に祝意

東京にある中国大使館は14日、「日本の外務大臣が、公然と祝意を表明したことは、中国の内政に対する重大な干渉だ。強い不満と断固とした反対を表明する」として、日本側に抗議した

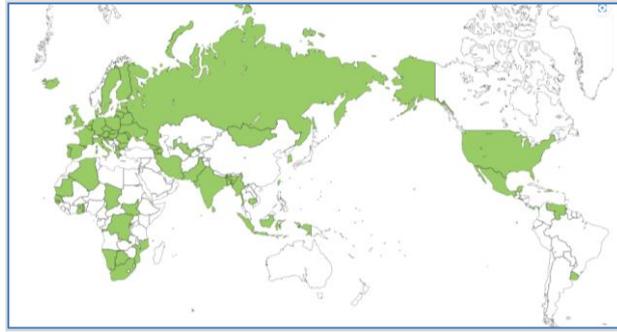
④イギリス キャメロン外相「台湾の活力ある民主主義を証明」

⑤EU 「いかなる一方的な現状変更の試みにも反対」

⑥ロシア外務省「台湾は中国の不可分な一部 いかなるかたちでも台湾の独立に反対」

⑤2024 年は世界的な「選挙イヤー」

世界の半分以上の人口を抱える国々が選挙を実施する。40億人超が票を投じる計算。



① 1月7日 バングラデシュ総選挙

野党のバングラデシュ国民党 (BNP) が棄権、与党のアワミ連盟 (AL) が勝利。投票率は前回選挙 80% 近く、今回は 40%を下回ったとみられる。

② 1月13日 台湾総統選

与党・民進党の頼清徳氏、最大野党・国民党の侯友宜氏、野党第2党・民衆党の柯文哲氏

③ 2月8日 パキスタン 総選挙

④ 2月14日 インドネシア大統領選挙

「世界最大の直接選挙」。世界4位(約2億7千万人)の人口、有権者数は2億人超。国民的人気を誇る現職のジョコ大統領(62)の長男が、プラボウォ候補(現国防相(72))の副大統領候補になっている。

⑤ 3月15~17日 ロシア大統領選

プーチン大統領の再選が確実視、当選すれば新たな任期は2030年まで。併合を宣言したウクライナの4つの州でも選挙をする構え。

⑥ 4月10日 韓国総選挙

⑦ 4月~5月 インド総選挙

有権者が9億人を超える世界最大規模の選挙となり、モディ首相率は3期目を目指す。

⑧ 6月2日 メキシコ大統領選挙・議会選挙

⑨ 6月6~9日 EU「ヨーロッパ議会」選挙

⑩ 11月5日 アメリカ大統領及び上下院議員選挙

民主党	無所属	共和党の注目候補者プロフィール			
					
現大統領 バイデン氏	弁護士 ケネディ氏	前大統領 トランプ氏	フロリダ州知事 デサンティス氏	起業家 ラマスワミ氏	元国連大使 ヘイリー氏

・米大統領選 共和党候補者選り初戦 トランプ氏勝利確実 2024年1月16日 11時59分

※ 自民党総裁選(9月)、南アフリカ 総選挙(2024年前半か)、英国 総選挙(2024年前半か)

⑥米国債格付け見通し「ネガティブ」に引き下げ＝ムーディーズ

2023年11月11日- 格付け会社ムーディーズは10日、米国債の格付け見通しを「ステーブル(安定的)」から「ネガティブ」に引き下げた。米財政赤字の高止まりと債務支払い能力の低下を理由に挙げた。

⑦上川陽子外相ウクライナ訪問、無人機検知へ 54 億円拠出

2024 年 1 月 7 日



⑧東京地検特捜部、安倍派幹部の立件を断念する方向で調整 1月14日

自民 池田佳隆議員逮捕で除名処分に 党内では動揺広がる 2024 年 1 月 8 日



⑨日経平均株価、一時 3 万 6000 円を突破 5 営業日連続 バブル後最高値更新

2024 年 1 月 15 日



⑩VW新車販売924万台…トヨタ、4年連続「世界首位」確実に 2024.1.10

独フォルクスワーゲン(VW)は9日、2023年のグループ新車販売台数が前年比12%増の924万台だったと発表した。トヨタ自動車はダイハツ工業と日野自動車を含むグループで昨年11月までに1022万台を販売しており、トヨタの23年新車販売台数が4年連続で世界首位になることが確実にとなった。

⑪ダイハツ不正、3車種の「型式指定」取り消しへ 国交省

2024年1月16日 10:52 (2024年1月16日 11:53 更新)

量産に必要な認証「型式指定」を取り消す方針を固めた。2022年度の生産台数(海外向け含む)は**グランマックス**が6万7834台。**タウンエース**(トヨタへのOEM=相手先ブランドによる生産)は2万8381台、**ボンゴ**(マツダへのOEM)は2100台。

⑫パナソニックHDの米EV電池工場、オクラホマ州への建設見送り

12月20日、パナソニックエナジーは、北米で検討している電気自動車(EV)向け電池工場について、候補地となっていた米オクラホマ州への工場建設を見送ると発表した。

今回の決定はカンザス州の工場建設計画には影響なく、カンザス工場の立ち上げに注力するとコメントした。

⑬日本製鉄、US スチールを買収 経済安保・脱炭素に対応 2023.12.18



122年の歴史を持つUSスチール(ミシガン州)

日本製鉄は12月18日、米鉄鋼大手USスチールを141億ドル(約2兆円)で買収すると発表した。日本製鉄にとっては過去最大の買収で、中国勢の台頭や世界的な再編が進む鉄鋼業界での生き残りを目指す。

⑭中国 全固体電池の基幹技術特許出願件数が全世界の36.7%を占める

- ・中国国家知識産権局、26日国務院政策ブリーフィング
- ・5月の時点で世界の**全固体電池**の基幹技術特許出願件数は2万798件で、うち中国は7640件と全体の36.7%を占めたということです。
- ・**太陽電池**は現在、中国の特許出願件数は12万6400件で世界第1位

⑮ENEOSホールディングス、斉藤社長解任 女性への不適切行為、前会長に続き

同社によると、斉藤氏は懇親の場で酔った状態で同席した女性に抱きつくなどの不適切な行為をしたとの通報が11月末にあった。2023/12/19 18:43 産経新聞



斉藤猛社長

⑩ バイデンを操る者たちがアメリカ帝国を崩壊させる 古村治彦著 徳間書店

「おわりに」から抜粋

アメリカ国内政治は混迷の中にある。アメリカ国内の分裂と衰退はもう隠すことができないところまで来ている。アメリカ国内では、2024年の大統領選挙で、高齢問題もあり、有権者から全く支持されていないバイデンが再選を果たすことになるのは見ている。合法、非合法、あらゆる手段で、アメリカ国民の意思を捻(ね)じ曲げて、バイデン勝利とするだろう。そうしなければならない理由を、私は本書で書いた。

世界政治の構造も大きく変化している。アメリカの分裂と衰退で利益を得るのは、中国を中心とする西側以外の国々(The Res)だ。

ウクライナ戦争では、西側以外の国々はロシアを間接的に支え切り、ロシアは戦争初期の厳しい段階を乗り越えて、守備を重視した負けない体制を構築し、戦争継続が可能となっている。

西側諸国(the West)は、武器生産能力が限界を迎え、資金面でも限界に来ており、全体に厭戦気分が広がっている。西側以外の国々は、重層的な国際組織を結成し、宗教、政治体制、経済体制の面で、多様な国々が連携できるネットワークづくりを進めている。その中心がBRICS(ブ릭クス)であり、中国が核となっている。

石油の人民元(じんみんげん)決済やドル以外の共通通貨(脱[だつ]ドル化)の話が出ているのは、アメリカの戦後支配体制の揺らぎを象徴している。

中国は、アメリカとの対立激化を避けながら、アメリカの自滅を待つという姿勢だ。できるだけ労力をかけないようにしながら、慌てず急がずで、世界覇権を手にする(熟柿作戦)。

西洋中心主義によって、西洋的な価値観と制度を世界中に押し付け、結果として、西洋化することで世界を一色にまとめ上げようとしてきた。非西洋諸国の文明化は、非西洋の土台の上に無理やり、西洋社会の価値観や制度が移植された「文明化外科手術」とも呼ばれるべきもので、不自然な移植のために、制度がうまく機能しないことも起きた。それに対して、西洋諸国は、「近代化の出来ない落ちこぼれ」というレッテルを貼った。

しかし、これから、世界の「優等生」たちが力を失い、これまでの「落ちこぼれ」たちが力をつけていく。そうした時代に入っていく。西洋近代、戦後世界の終わりの始まりである。



世界の主役

～2023 年

the West

西側諸国
欧米、先進諸国
G7



主役が交代

2024 年～

the Rest

西側以外の国々
発展途上国、新興国
BRICS+、グローバルサウス

UAE officially stops using dollar
for oil trades

COP28はアラブ首長国連邦で開催されていますが、開催前日にアラブ首長国連邦は米ドルでの原油取引を終了することを発表しました。